

2025年(令和7年)

7月30日 水曜日

佐賀新聞

Dream Create Corporation
原田株式会社
本社/〒849-0924 佐賀市小町9-11 TEL.0952-30-6001(代)
紙製品/包装資材/事務機器

気温
9月2
50

0-8585 佐賀市天神3丁目2番23号 C 佐賀新聞社 2025年 国字: 別巻種臣 第48762号

佐賀大の1型糖尿病研究に助成

佐賀市の認定NPOが550万円

予防ワクチン開発に期待



贈呈式に出席した(左から)永淵正法特任教授、日本1DDMネットワークの岩永幸三理事長、児玉浩明学長。佐賀市の佐賀大本店キャンパス

たり50〜60円となつてい
る。市は保護者負担軽減の
ための補助と、牛乳や食材
費の補助を実施。補助額は
合計で23年度に約8244
万円、24年度に約9797

万円(決算見込み額)、25
年度に約2億1700万円
(当初予算額)と年々増加
している。
市学事課は、市議会に対
し、「このままでは来年度

以降、栄養バランスが取れ
た十分な量の給食を安定的
に提供することが困難にな
る」と説明し、給食費の改
定に向けた作業スケジュール
を示した。(川崎久美子)

とで起こると証明できた。
動物に糖尿病を起こすウイ
ルスの型や量を科学的に示
し、ワクチンで予防できる
ことも証明したい」と話し
た。(田田浩二)

知事が台湾の 航空会社訪問

佐賀空港増便に謝意

佐賀県の山口祥義知事は
28日、佐賀空港との航路を
結ぶ台湾の格安航空会社
(LCC) タイガーエア台
湾本社(台北市)を訪問し、
同社の黄世惠董事長と面会

全国の1型糖尿病患者と

家族を支援する佐賀市の認

定NPO法人「日本1DD

Mネットワーク」(岩永幸

三理事長)は29日、ウイル

スが原因となる1型糖尿病

の予防ワクチン開発を目指

している佐賀大の研究グル

ープに550万円を助成し
た。

1型糖尿病は、インスリ

ンを分泌する膵臓の細胞が

壊される病気。全国で10万

〜14万人いるとされ、主に

注射によるインスリン補充

が1日に4〜5回必要にな

る。患者の一部はウイルス
感染が原因とされる。
同法人は寄付や佐賀県の
ふるさと納税を活用し、全
国の研究機関に助成してい
る。今回は佐賀大医学部の
永淵正法特任教授の研究グ
ループに助成し、累計で9
750万円になった。

佐賀大で贈呈式が開か
れ、岩永理事長はあいさつ
で「佐賀から1型糖尿病根
絶の歴史をつくる研究を支
援していく」と述べた。児
玉浩明学長は「この分野で
多くの研究成果を発表でき
るのも継続的な支援のおか
げ」と感謝した。

研究は8割まで進み、29
年のワクチン完成を目指
す。永淵氏は特殊なマウス
にウイルスによる糖尿病を
発症させた実験結果を踏ま
え、「ウイルス糖尿病は大
きなリスク因子が重なるこ

高気圧の影響で、29日
の広い範囲で気温が上がり
馬場桐生市で最高気温39
を観測した。気象庁によ
午後5時時点で全国914
測地点のうち、最高気温が
以上の猛暑日が322と
比較できる2010年以降
多に。39・8度の岐阜県
など、38地点で統計開始
最高記録になった。
日本は太平洋高気圧やチ
ト高気圧に覆われ、晴れた
では気温が大きく上昇した
日以降も全国的に厳しい暑